

平成 29 年度 竹の台地区防災ワークショップ 1 実施結果

1. 日時 平成 27 年 6 月 25 日（日） 9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0
2. 場所 竹の台小学校会議室
3. 参加者 合計 35 名
- ・自治会・管理組合 20 名（1 丁目 4 名、2 丁目 5 名、3 丁目 4 名、4 丁目 2 名、5 丁目 4 名、6 丁目 1 名）
 - ・防コミ役員 1 名 ・竹の台地域委員会役員 11 名・老人クラブ 2 名 ・青少協 1 名

4. 内容

(1) あいさつ～竹の台地域委員会 覧委員長

(2) 報告

①昨年度の避難訓練実施結果について

竹の台地域委員会 防災・防犯部会（防コミ）から報告

②今年度の実施予定

11 月 5 日（日） 9 : 0 0 ~ 一時避難場所→西神中学校へ

時 間	実 施 内 容
9 : 0 0	地震発生 ・竹の台あんぜん・安心ネットによるメール配信（内容別紙・登録者） ・各家庭でシェイクアウト訓練を行う（まず低く、頭を守り、動かない）
9 : 0 5	一時避難場所へ （自治会・管理組合ごとに決めています。【資料 1】） ・集まった人で役割分担～本部連絡員を 3 名指名し、避難所（西神中）へ派遣（連絡係、受付、設営） ・参集人数確認 → 受付係に連絡
9 : 1 5 ごろ	本部連絡員 3 名が避難所（西神中）に到着 ・本部連絡員（受付）一時避難場所への参集人数の報告→集約 ・受付を設置し、受付要員配備する。 ・本部連絡員（設営ほか）・・体育館のシートを敷く。
9 : 2 5 ごろ	避難所設営完了。受け入れ開始を本部から告知。 ・本部連絡員（連絡係）から各団体へその旨連絡。
9 : 3 0 ごろ	避難所受け入れ開始 ・入所時、受付で自治会名を報告する。 ・丁目ごと、団体ごとにまとまり（場所取り）、人数確認を行う。 ・様式 1 を作成、受付に提出する。 ・受付は様式 1 を元に集計を行い、様式 2、様式 3 を作成する
9 : 4 5 ごろ	受入れ終了
9 : 5 0 ごろ	集約終了＝様式 3 作成終了 結果発表、講評
1 0 : 0 0	防災ウルトラクイズ （団体対抗）～ 1 0 : 3 0
1 1 : 0 0	応急給水訓練 （竹の台公園） 神戸市水道局垂水センター～ 1 1 : 4 0

(3) ワークショップ（意見を出し合う）

①避難所（西神中学校体育館）での各団体の配置について

■入館方法

- ・マットは敷かない。靴袋（ビニール袋等）を各自持参する
- ・雨天時は傘の袋も持参
- ・受付で確実な人数把握

■配置

- ・通路を確保しておく
- ・早く来た所から奥に
- ・予め丁目ごとにエリアを決めておく（6区分する）
- ・人数ごと（10～20名単位）にブロックを分けておく
- ・実際の人数で場所わりをする
- ・男女別にスペースを確保

②避難所に早く到着する団体の待ち時間について

- ・自治会・管理組合ごとに集まり、自己紹介などコミュニケーションをする
- ・改めて顔を再確認する。人数や安否確認も。
- ・防災ビデオを放映しておく
- ・お年寄りや子どもは、一旦体育館に入ってから武道場へ
- ・歌をうたう
- ・先に会場に着いた人から、スタッフの手伝いをする
- ・体操・ストレッチ
- ・子ども～防災クイズ
- ・本部主導で、クイズや話題提供
- ・反省点などを話あう
- ・支援を要する人の支援を行う
- ・防災ワークショップ～新聞スリッパ作り、AED など



〇〇丁目 名前

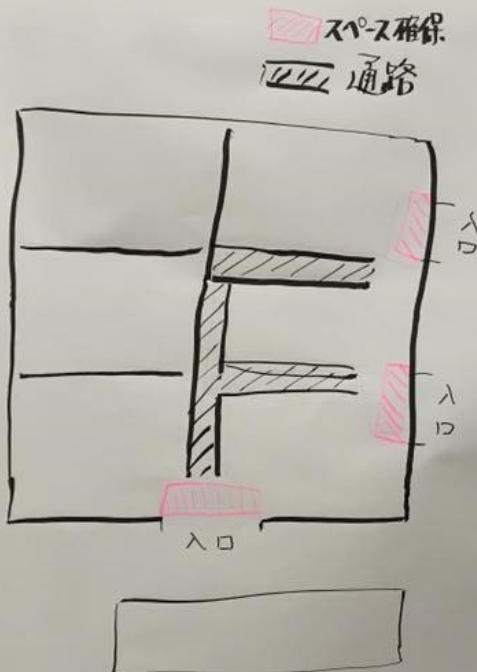
1. 面神中体育館. どう入る?

- 6丁目 3め丁目ごとに
シートは敷かない. 各自がくつ袋
- 5丁目 3ヶ所入り口.
早く着く所から奥に
土足かくつか? → ヒール袋 / ビニール袋 / 持参する
雨かき入れ
- 3. 4丁目 実際の人数で場所作り
通路をとり. マット敷かず. くつ袋
- 2丁目 くつ→ぬいで入る(持参). マットをいって
雨→ぬいで持参 / 人数のマス目. 10人単位
通路專線をカクホ
- 1丁目 3ヶ所全部開ける. 校庭→受付
到着順番ごとに奥から. くつは持参
通路確保

2. 待っている間. どうする?

- 自己紹介~コミュニケーション
- 防災ビデオ 放映
- お年寄り. 子ども
- 歌をうたう.
- スタッフ伝わり~先に着いた人から会場設営
- 改めて顔を確認. 人数. 安全確認.
- 体操. ストレッチ
- 子ども~防災クイズ
- 本部主催~クイズ. 話題提供. 反省点. 話し合い
- 支援要する人の支援
- しんぶんスリッパ. / AED /

1丁目



入館方法

- ① 1丁目毎に入口を決めて入る
- ② 当席と相談してどこからでも自由に入ります
- ③ マットと敷かない → ビニール袋持参
- ④ .. 早く → 靴の持ち込み
- ⑤ マット敷き作業が必要

館内のレイアウト

- ① 通路確保
- ② 1丁目毎に集まる
- ③ 6区分け

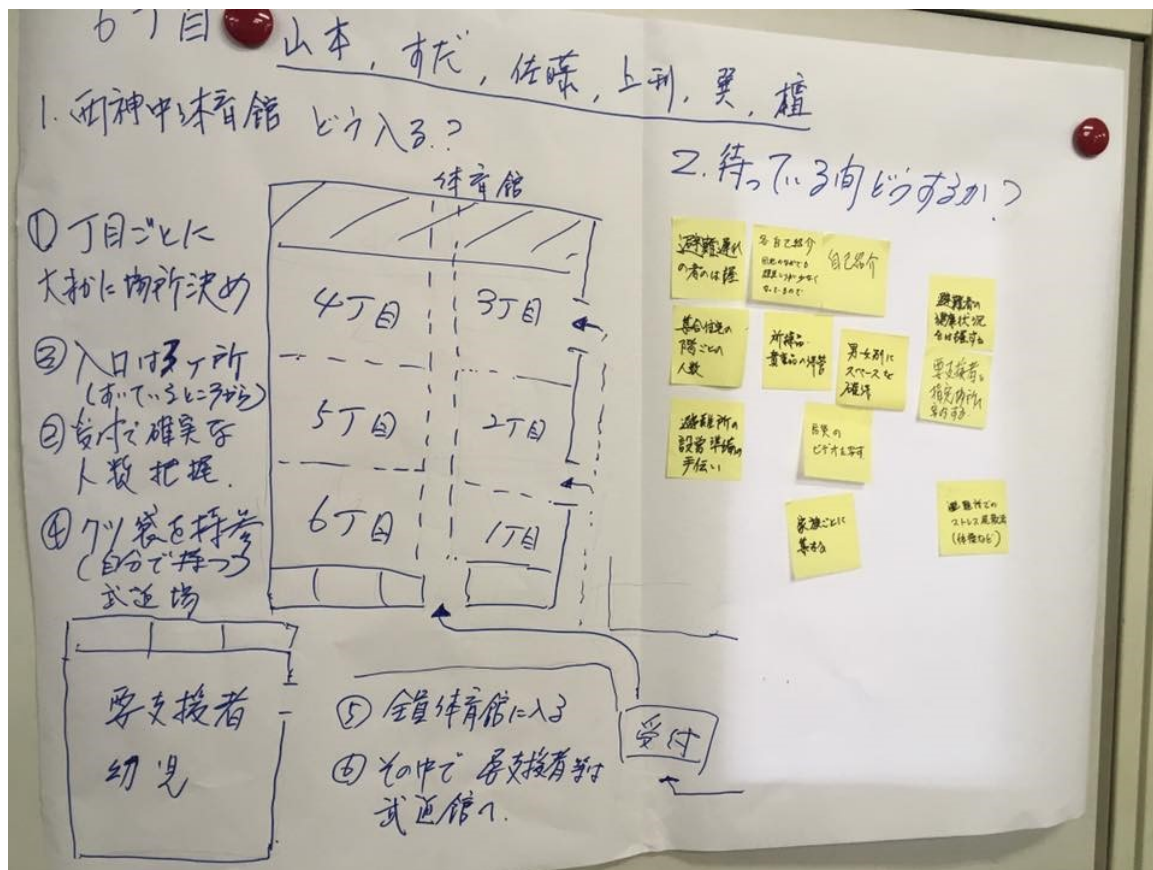
人数確認
安全確認

人数確認
安全確認

人数確認
安全確認

AEDの
場所

人数確認
安全確認



4. 提出書類

(1) 資料4 平成29年度 竹の台一斉避難訓練実施計画書

→7月31日までに、竹の台地域福祉センターに提出 (FAX可)

(2) 資料5 平成29年度 第1回防災ワークショップ宿題

→9月10日(日) 第2回防災ワークショップに持参

※第2回ワークショップ 平成29年9月10日(日) 9:30～ 竹の台小学校集会室

平成 29 年度 竹の台一斉避難訓練実施計画書

11月5日(日)に実施する避難訓練に参加するかどうか、役員会等で話し合ってください、
7月31日(月)までに、この用紙(コピー)を竹の台地域福祉センター 濱までご提出ください。

※持参する場合・・・受付は午前中のみ。火曜日は休館です。

FAX・・・078-992-6889

団体名 :	
1. 一時避難場所	
2. 避難訓練責任者	お名前 _____
	ご住所 竹の台 _____
	電話番号 () _____

※2. 「避難訓練責任者」について

避難訓練と会議に参加できる方のご選出をお願いします。会議に参加されない場合には資料をポスティングしますので、住所や電話番号の記載をお願いします。

また、9～10月に役員改選の団体は、変更する場合はその旨お伝えください。前任者は引継をお願いいたします。

※この用紙を提出される方（上の3と同じ場合は記入しなくて結構です）

お名前 _____ 電話番号 _____

平成 29 年度 第 1 回防災ワークショップ宿題

団体名：_____

記入者：_____

下記内容について、各自治会・管理組合の役員会でお話し合いいただき、次回（9月10日（日））の第2回防災ワークショップの際にご持参ください。

1. 参加者を増やすため、各自治会で取り組む（取り組んでいる）ことがあれば
ご記入ください。
2. 高齢者や障がい者といった、災害時要援護者が参加された訓練を行いますか。
行う場合は、実施内容もご記入ください。